

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

## 吾平今年も春を告げる メジロがやってきました



今年も、吾平総合支所の桜に、メジロが群れをなしてやってきました。

目の周りの白い縁取りが印象的なメジロは、体長約12cmで、暖かくなる時期に花の蜜を求めて集まってきました。

同支所の桜には、毎年200羽近くが集まり、地域住民には春を告げる風物詩として親しまれています。

## 国道220号鹿屋バイパス王 子～西祓川間が4車線化



国道220号鹿屋バイパスの王子～西祓川間(約1.4km)の4車線化工事が完成し、3月30日、供用開始となりました。

同バイパスは、平成4年3月に暫定2車線10.6kmで全線の供用を開始。その後の交通量増大に伴い順次4車線化を図ってきており、今回の供用開始で10.6kmのうち7.0kmの区間で4車線での通行が可能となりました。

## 東九州自動車道曾於弥五郎 IC～末吉財部ICが開通



東九州自動車道の曾於弥五郎IC～末吉財部IC間(11.1km)が完成し、3月14日、式典と開通式が行われました。

同区間は、国と県が建設費を負担する「新直轄方式」で整備され、片側1車線、通行は無料。曾於弥五郎ICで行われた開通式では、テープカットが行われたほか、関係車両のパレードなどを行って開通を祝いました。

## 鹿屋 みなと市場がオープン



3月22日、新鮮な海産物などを販売する鹿屋市漁協の「みなと市場」がオープンしました。「みなと市場」は、観光客や市民の皆さんに、地元の水産物などを広く知ってもらおうとともに、「かのやカンパチ」などの販売促進につなげようと、古江町の漁協の隣に開設。当日は、オープンセレモニーが行われた後、新鮮な海産物を買求める人たちにぎわっていました。

## 大隅の「食」を県内外へ売り込む



3月5日、鹿屋商工会議所で「“おおすみ”食&アグリマッチングフェア2010in鹿屋」が開催されました。このイベントは、食料基地である大隅半島の食材を県内外に紹介し、販路拡大による地域振興を図ろうと行われたもので、大隅地区の55業者が、カンパチフィーレ、緑茶ペットボトル、黒豚あぶり焼、さつまいも加工品、有機野菜などのこだわり商品を出品しました。個別商談会には、東京、大阪、福岡などの大手百貨店やスーパーなど23社の仕入れ担当者が参加し、750件の商談が行われました。その結果、実際に取引が開始されている企業も出てきています。

## 串良ソメイヨシノ5本を寄贈



3月9日、串良平和公園で桜の寄贈式が行われ、ソメイヨシノ5本が植樹されました。これは、市内企業の有志でつくる「未来を考える会」が、未来を良くしたいという思いを後世に伝えていくことを目的に行ったもので、関係者など約10人が参加。参加者は「未来に希望が持てるような大樹になってほしい」と願いを込め、1本ずつ丁寧に植樹を行っていました。

## 市内の福祉施設に 福祉車両を贈呈



3月19日、リナシティかのやのまちなかパークで「2009年度福祉車両贈呈式」が行われました。これは、日本財団が社会福祉向上のため実施しているもので、市内の星塚敬愛園自治会(星塚町)、友心会(串良町)、なごみの森福祉会(横山町)の3福祉施設に福祉車両4台を贈呈しました。施設の代表者は「大事に使わせていただきたい」と話していました。

## ガネセンガンの 育生者に感謝状



3月20日、JA鹿児島きもつきの敷地内にあるからいも神社前で「坂井健吉農学博士感謝状授与式」が行われました。坂井氏は、主に焼酎用さつまいもとして用いられ、現在も市の主要な農産物であるコガネセンガンの育生者。嶋田市長は「鹿屋市の農業に大きく貢献されたこと大変感謝申し上げます」と感謝の意を述べ、感謝状を手渡しました。

## 吾平近大空手部の 合宿を歓迎



3月29日、湯遊ランドあいらで広島県からスポーツ合宿に訪れた近畿大学工学部空手道部に特産品を贈呈しました。当日は、鹿屋市ブランド推進協議会が「かのやカンパチ」、JA肝付吾平町が「黒豚」を贈呈。選手たちは「応援してくれる鹿屋の皆さんの期待に応えられるように日本一のチームになります」と抱負を話してくれました。

## 輝北百引中でミニコンサート



3月14日、百引中学校で、ミニコンサートが開催されました。このコンサートは、日ごろの音楽学習の成果を発表し、地域住民との交流を図ろうと行われたもので、生徒43人と輝北混声合唱団15人が、合唱や合奏、ピアノ演奏、エレキ演奏などを披露。会場には、地域住民約100人が訪れ、生徒たちの美しい歌声に耳を傾けていました。

## 舞台芸術を堪能



3月3日に吾平中で、10日に上小原小で「本物の舞台芸術体験事業」が開催されました。吾平中では劇団えるむによる演劇「ベッカニコおに」、上小原小では劇団みんな座による影絵人形劇「白いりゅう黒いりゅう」がそれぞれ上演。劇を鑑賞した子どもたちは、目を輝かせながら普段見ることのできない本物の舞台芸術を存分に堪能していました。